

令和3年度 糖尿病療養指導講演会のご案内

「『ひとに伝える』ということ」

日時：2022年2月12日（土） 13:00～16:30（12:30より受付）

会場：Zoom ウェビナーによるオンライン講演会

参加費：日本臨床衛生検査技師会会員及び他各職種関連団体会員（看護師・栄養士・薬剤師・理学療法士・臨床工学士等） 500円 （参加証の郵送が必要な方は） 600円
非会員（検査技師会に所属していない検査技師） 3,000円

《プログラム》

13:00～13:10 開会挨拶 総合管理部門長 倉敷中央病院 中川 尚久

13:10～15:10 講演Ⅰ部

【教育講演1】 (13:10～13:40)

座長 川崎医科大学附属病院 森永 睦子

「多職種連携が必要とされる POCT の運用と管理」

臨床検査技師 倉敷中央病院 尾崎 弘明 先生

【教育講演2】 (13:40～15:10)

座長 岡山大学病院 内山 慶子

「医療者のためのノンテクニカルスキル

～自分の想いを人に伝える技術～

メディカルアートディレクター 佐藤 和広 先生

= 休憩 (15:10～15:20) =

15:20～16:20 講演Ⅱ部

【特別講演】

座長 倉敷中央病院リバーサイド 中川 裕美

「新たなエビデンスに基づいた糖尿病性腎症の診断と治療」

岡山大学 新医療研究開発センター 教授 四方 賢一 先生

16:20～16:30 閉会挨拶 総合管理部門長 倉敷中央病院 中川 尚久

主催：（一社）岡山県臨床検査技師会 検査総合部門

シーメンスヘルスケア ダイアグノステックス株式会社

協賛： ニプロ株式会社・テルモ株式会社

後援： 岡山県看護協会 岡山県栄養士会 岡山県薬剤師会 岡山県理学療法士会
岡山県臨床工学技士会（予定）

問い合わせ先： 倉敷中央病院 臨床検査技術部 中川 尚久

TEL：086-422-0210

e-mail：nn5391@kchnet.or.jp

◆（社）日本臨床衛生検査技師会 生涯教育点数 専門20点

◆本研修会は「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として

〈第2群〉1単位 申請中です。

◆本研修会は「おかやま糖尿病サポーター更新研修会B」として申請中です。

《講演会のポイント》

新型コロナウイルスで人と人が触れ合うことが制限されてきました。そのような中、「ひとに伝える」スキルが重要となってきます。血糖測定に関して院内でどのような連携をとっているのか、患者さんや他の職種に思いをうまく伝えるにはどうしたらよいか学びたいと思います。また、糖尿病性腎臓病とはどのような病気なのでしょう？透析予防を患者さんに伝えていくために必要な知識をご講演いただきます。

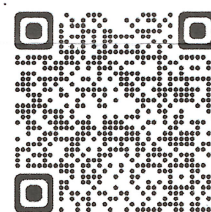
《参加申込とWeb案内》

- 参加申込方法は岡山県臨床検査技師会 HP に掲載しますが、下記 URL から可能です。

申込期間 2021年12月1日(水)～2022年2月6日(日)

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/025aui0nncw11.html>

(日臨技会員の方は、研修会・学会検索事前参加申し込みサイトからの登録も必須でお願いします。)



- 日本糖尿病療養指導士やおかやま糖尿病サポーターの更新のための単位が必要な方は、申し込みの際、登録番号や参加証等送付先もアンケートに記載をお願いします。
(アンケート記載がないと参加証の発送ができません)
- 参加費納入確認後、ウェビナーの Zoom ID やパスコード等の Web 案内を送付します。
- 日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会としての参加確認のため、講演会中にキーワードを3つ表示します。講演会終了後、アンケートに講演会中3つのキーワードをアンケートに入力をお願いします。
- 3つのキーワードが合致した方に参加証を郵送します。

以上